

自治体だってやる気になればこんなことができる －共産党議員団が三原市のコロナ対策を調査－



日本共産党
市議会議員団
週刊議会報告
【発行】
岡野長寿
(0845-22-2596)
三浦とおる
(0848-48-5044)

三原市の独自支援事業

尾道市はコロナ対策について、国や県の支援制度を見てから独自対策を行うという消極的姿勢。三原市は、国と県の制度を待つていたら間に合わないと認識で、いち早く支援制度を実施し、近隣の市町の議員から高い評価を受けています。尾道市ではようやく27日にコロナ対策の議員説明会、独自対策は6月議会を待つてということで大変出遅れました。今日は三原市のその後の制度を含めて掲載します。

事業継続支援給付金事業

(1) 事業内容 ニロナにより売り上げ減少の影響を受けている事業者に、店舗や事業所の継続を支援するため、一律で給付金を支給することにより、事業継続を支援する。

(2) 対象者 市内に事業所等を有する法人及び個人事業者で
①確定申告を行っている者、②市税を滞納していない者

(3) 紹介額 5万円

(4) 申告期限 令和2年8月

(5) 実施主体
三原市事業継続支援実行委員会（構成団体
三原商工会議所、三原臨空商工会、三原市）

(6) 申請手順 ①平成30年の確定申告に基づき、市から事業者へ申請書を送付、②事業者がから実行委員会へ給付金の申請、③事業者の口座に給付金を振り込む

(7) 申請書の発送 5月上旬
申請書の発送、5月中旬から順次給付金の振り込み

経営支援給付金交付事業

政策金融公庫の融資制度を活用した事業者に一律10万円を給付。事業費は50,000千

觀光事業者給付金交付事業

ホテル・旅館 20千円×1,
000室。バス50千円×80
台。タクシー10千円×130
台。船舶50千円×1隻

尾道民主商工会が 尾道市に要望活動



5月22日、尾道民主工商工会は、コロナや消費増税などで深刻な状況にある中小業者に対する市独自の支援策を求める要望活動を行いました。日本共産党尾道市議団から岡野長寿、三浦とおる両市議が

施設などが対象となつて、
詳しくは（082・513・
2828）広島県商工労働局協
力支援金センターに電話をして
問い合わせてみて下さい。締め
切りが6月8日です。

みうら君の生活一口メモ

コロナ対策制度を使って生活防衛をしていきましょう

広島県感染拡大防止協力支援金

5月19日より国の特別定額給付金（国民一律10万円）の郵便発送開始と同時に各支所において窓口受付が始まっています。特別定額給付金以外にも、事業を行なっている方には「持続化給付金」「広島県感染拡大防止協力支援金」があります。広島県の制度は締め切りが近いので、再度、紹介いたします。

したけど確定申告になつてない方や請負でフリーで仕事をされている方はご相談下さい。個別に対応いたします。

出席し、田坂産業部長が要望書を受け取りました。

要望は一、中小業者への直接支援として、①一律の支援金を支給すること、国の「持続化交付金」の支給対象から外れる中小業者に対して直接支援を行うこと、③すべての業者に家賃補助、駐車場の賃料等の直接支援を行うこと。

二、国保料、住民税、固定資産税税の減免・免除、納税緩和措置の活用をすること。

申請減免については、財産の有無を要件としないなど簡素化を図ること。

同部長は、6月議会に独自支援策を提案すると積極的な姿勢を見せました。

同部長は、6月議会に独自支援策を提案すると積極的な姿勢を見せました。